

授業計画（シラバス）

■科 目	歯科保健指導 I			■講師名	藤田 幸子
II 部 1 学年	前・中期	30 コマ (1 コマ 90 分授業)	総時間 60 時間	講義 4 単位	
■学修概要					
1.歯科保健指導に必要な基本的知識、技術および態度を修得する。					
2.健康と疾病の概念を理解し、人々の歯、口腔の健康を維持・増進するためにプロフェッショナルケア、セルフケア、コミュニティケアの知識、技術および態度を修得する。					
■授業目的、到達目標					
1.歯科保健指導の概要が説明できる。					
2.歯科衛生過程の概要を理解する。					
3.食生活指導や禁煙指導の方法が説明できる。					
4.口腔の健康維持のための基本的知識や技術を習得し、対象ごとの口腔に応用できるスキルを身につける。					
■授業方法					
講義・演習・実習					
■教科書（書籍名・著者・出版社）					
最新歯科衛生士教本／歯科予防処置論・歯科保健指導論 第2版 医歯薬出版					
■成績評価・講義上の注意					
総合評価（筆記試験、出欠席、授業態度、実習態度、レポート）					
■実務経験					
歯科衛生士として歯科医院、歯科衛生士学校の専任教員。介護支援専門員として高齢者施設での勤務経験を持つ。その経験を基に、様々な場面において根拠を持って歯科保健指導ができるよう講義、実習を行いたいと考えている。					
■授業計画（講義の流れ）					
1	歯科保健指導の概要 総説				
2	歯科保健指導の基礎				
3	歯科衛生アセスメント①				
4	歯科衛生アセスメント②				
5	歯科衛生アセスメント③				
6	口腔清掃指導の基礎				
7	歯科清掃指導①（歯ブラシ）				
8	歯科清掃指導②（ブラッシング法①）				
9	歯科清掃指導③（ブラッシング法②）				
10	歯科清掃指導④（歯磨剤・洗口液・洗口剤）				
11	歯科清掃指導⑤（その他の清掃方法）				

授業計画（シラバス）

12	食生活指導、栄養指導①
13	食生活指導、栄養指導②
14	まとめ
15	中間試験
16	歯科衛生過程の概要
17	ライフステージに対応した歯科衛生介入の概要
18	ライフステージに対応した歯科衛生介入①（妊産婦期）
19	ライフステージに対応した歯科衛生介入②（新生児期・乳児期）
20	ライフステージに対応した歯科衛生介入③（幼児期）
21	ライフステージに対応した歯科衛生介入④（学齢期）
22	ライフステージに対応した歯科衛生介入⑤（青年期）
23	ライフステージに対応した歯科衛生介入⑥（成人期）
24	ライフステージに対応した歯科衛生介入⑦（老年期）
25	配慮を要する者への歯科衛生介入①
26	配慮を要する者への歯科衛生介入②
27	集団を対象とする歯科保健指導の概要
28	集団を対象とする歯科保健指導①
29	集団を対象とする歯科保健指導②
30	定期試験、解答解説